

女子テニス選手における アンフォースドエラーに関する研究 - 選手と指導者の原因の差異について -

平田 大輔 (文学部教授)

はじめに

本研究では、女子テニス選手と指導者からみた選手のアンフォースドエラーの原因について質問紙調査からどのような差異がみられるかを明らかにした。

方法

対象は大学に所属している女子テニス選手とその指導者とし、UEの質問紙は平田ら(2011,2014,2015)、柴原ら(2015)を参考に状況判断過程、技術的・心理的な問題に関する47項目からなる質問紙を作成した。

結果

インカレ本戦レベル、地域学生本戦レベルの選手では上位4項目は同じであった。いずれも「コースを狙いすぎた」「攻め急いだ」といった、プレーの選択に関する項目と技術的な問題と思われる「力が入り過ぎた」の項目で高い得点であった。予選レベルの選手では他の競技レベルと3項目は同じであったが、「打つべきでないところで打ってしまった」「手打ちになってしまった」といった、状況判断過程、技術的な問題での項目で高い得点がみられた(表1)。

指導者はどの競技レベルに対しても「十分な体勢で打っていなかった」という項目で高い得点がみられた。全日本出場レベル選手の指導者では、「攻め急いだ」「いつも入るボールが入らなくなった」といった、できていると思われるプレーができていないといった項目で高い得点であった。インカレ・インターハイレベルの選手に対しては、「力が入りすぎた」「コースを狙いすぎた」といったプレーの選択に関する項目で、特に余裕のあるプレーでの項目で高い得点であった。地域大会以下レベルの選手に対しては、「足が間に合わなかった」「構えが遅すぎた」といった技術的な問題の項目で高い得点であった(表2)。

まとめ

競技レベルにおいてUEの原因には大きな違いはみられなかったが、競技レベルの高い選手では「狙いすぎた」「攻め急いだ」といったプ

レーの選択に関する内容で、低い選手では「緊張していた」「焦っていた」といった心理的な問題や「足が間に合わなかった」といった技術的な問題での原因がみられた。指導者では競技レベルの高い選手では状況判断過程での、低い選手では、技術的な問題でのUEが多いと感じている。今後の課題として、UE

の原因の構造を明らかにし、練習や指導において貴重な情報を提供していきたい。

本研究は「平成27年度専修大学研究助成(個人研究)」の助成を受けたもので、第27回日本テニス学会にて発表を行ったものである。

表1 競技レベルごとの質問項目得点(大学生)

インカレ本戦(n=58)			
得点の高かった項目		得点の低かった項目	
項目内容	得点±SD	項目内容	得点±SD
コースを狙いすぎた	3.97±0.97	適当に打った	1.98±1.15
攻め急いだ	3.72±1.01	勝てる自信がなかった	1.98±1.05
力が入り過ぎた	3.72±1.04	観客が気になった	2.02±1.08
コースを変えようと思った	3.66±0.98	ボールに注意を向けていなかった	2.22±1.09
構え(準備)が遅すぎた	3.57±1.08	油断していた	2.33±1.07

地域学生本戦(n=77)			
得点の高かった項目		得点の低かった項目	
項目内容	得点±SD	項目内容	得点±SD
コースを狙いすぎた	3.71±0.86	適当に打った	2.01±1.08
攻め急いだ	3.62±0.86	余裕を持ちすぎた	2.13±0.94
力が入り過ぎた	3.60±0.99	観客が気になった	2.16±1.06
コースを変えようと思った	3.53±0.85	油断していた	2.25±1.17
緊張していた	3.46±1.07	ボールに注意を向けていなかった	2.35±1.17

予選(n=128)			
得点の高かった項目		得点の低かった項目	
項目内容	得点±SD	項目内容	得点±SD
コースを狙いすぎた	3.75±1.06	余裕を持ちすぎた	2.05±0.94
攻め急いだ	3.70±0.87	観客が気になった	2.06±1.01
力が入り過ぎた	3.62±1.05	油断していた	2.07±0.88
打つべきでないところで打ってしまった	3.56±1.03	適当に打った	2.08±1.17
手打ちになってしまった	3.54±1.14	ボールに注意を向けていなかった	2.33±1.04

表2 競技レベルごとの質問項目得点(指導者)

全日本選手権出場(n=7)			
得点の高かった項目		得点の低かった項目	
項目内容	得点±SD	項目内容	得点±SD
攻め急いだ	3.71±0.76	観客が気になった	1.29±0.49
いつも入るボールが入らなくなった	3.71±1.50	打点が前過ぎた	1.29±0.49
プレーの選択を迷った	3.57±1.13	ボールに注意を向けていなかった	1.43±0.53
コースを狙いすぎた	3.43±1.13	作戦を立ててなかった	1.43±0.53
十分な体勢で打てなかった	3.43±1.40	コートの上フェス、照明、風などが気になった	1.57±0.53

インカレ・インターハイ(n=22)			
得点の高かった項目		得点の低かった項目	
項目内容	得点±SD	項目内容	得点±SD
力が入りすぎた	3.77±0.75	観客が気になった	1.73±1.03
コースを狙いすぎた	3.77±1.15	打点が前過ぎた	2.00±0.93
焦っていた	3.59±0.91	コートの上フェス、照明、風などが気になった	2.14±1.04
十分な体勢で打てなかった	3.59±0.96	余裕を持ちすぎた	2.36±1.14
攻め急いだ	3.55±0.74	先のことを考えすぎた	2.46±1.14

地域大会以下(n=14)			
得点の高かった項目		得点の低かった項目	
項目内容	得点±SD	項目内容	得点±SD
十分な体勢で打てなかった	4.14±1.10	観客が気になった	1.64±1.15
足が間に合わなかった	4.07±0.83	コートの上フェス、照明、風などが気になった	1.86±1.17
力が入り過ぎた	4.00±0.39	打点が前過ぎた	2.00±1.04
構え(準備)が遅すぎた	4.00±0.68	相手のことを考えすぎた	2.21±0.89
弱気になった	3.86±0.86	余裕を持ちすぎた	2.29±1.33
コースを狙いすぎた	3.86±0.86		